

進路が決まっても、安心できない!



就職先が決まった人や進学先が決まった人がだんだん増えてきています。
 しかしまだ気を緩めてはいけません!
 これからの生活態度によっては、せっかくの合格が台無しになる場合もあるのです。

! 「内定・合格取り消し」になることも

1. 卒業できない

定期考査(最終の卒業考査も)の点数が低い
 欠席や欠課が多くなる
 生活態度の悪化

3. SNSへの書き込み

他人を攻撃するような内容
 会社や学校を批判するような内容
 いたずらや犯罪を自慢するような内容



2. 違法行為

飲酒・喫煙
 不純異性交遊
 交通違反



合格証書や内定通知の写真を、そのままアップする人がいますが、個人情報や自らの世間に流しているだけでなく、入社・入学後も内部事情を軽はずみに外部へ漏らすのではないかと悪く思われて悪い結果をもたらす場合もあります。

! 試験合格が終わりではなく、スタート!

🔒 鍵アカにしてもダメです

1. 会社や進学先からの課題に取り組む

「提出はまだまだ先」なんて思っていると、全く手をつけないまま、あとで焦ることになりかねません。指定された課題は、なるべく早めに終わらせて、先生にチェックをしてもらっておきましょう。

2. 規則正しい生活のリズムを作る

今からだらけた生活を送ってしまうと、4月からの新生活でペースをつかむことができなくなります。

3. 資格試験の勉強を続ける

入社(入学)してから取得したいと思っている資格があれば、時間のある今のうちに準備を始めること。新しい生活が始まると、なかなか時間が取れないものです。

4. 基礎学力をつける

今年度の就職試験で、SPIなどの筆記試験で不採用になる事例が多数ありました。高校生が知っているべき「一般常識」を卒業までにきちんと身につけること。また、字の練習も大切です。文字は人を映し出す鏡のようなもの。丁寧にきれいに早く書けるようになりましょう!

5. 校則を守る

3月までは情報高校生です。髪の毛を染めたり、眉加工をしたり、制服を着崩したりしないでください。あなたが入社する会社は、校則よりもっと厳しい「社内規則」があるかもしれません。大学や専門学校にも規則はあり、守れない場合の処罰はとても厳しいものになります。

入社したら...



毎日の全ての仕事がいずれ役に立つときが来る
 と思っている!

「地味にスゴイ!」というドラマを観たことがありますか? 主人公はファッションが大好きで、ファッション誌の編集者になりたくて出版社に入社します。しかし配属は、校閲部という地味なイメージの職場。「今の仕事は本意の仕事ではないだろう?」と聞かれた時、こう答えました。

「思った仕事と違った」「やりたいことじゃなかった」「自分には合わない」と言って、せっかく入社した会社をすぐに辞めてしまわないように、前向きに頑張る姿勢を見習いましょう!